



## 12. 地域のおよさを生かして地域の活性化に貢献

### 事業所・団体プロフィール

名称: 中津市立本耶馬溪中学校  
住所: 中津市本耶馬溪町跡田212番地  
代表者: 校長 小川 邦夫

### 関係する県の施策

子どもの力と意欲を伸ばす  
キャリア教育の推進事業  
「大分っ子『未来創造プロジェクト』」

### 具体的な取組

本耶馬溪町は、青の洞門や羅漢寺など歴史ある観光名所があり、春には青いネモフィラが咲き誇る。一方で、人口減少や高齢化、空き家の増加が進んでいる現状がある。

そこで、町を活性化するにはどのような取組が必要なのかを考え、本耶馬溪支所や地域の商工会女性部などと連携しながら、全校生徒で地域貢献活動に取り組んでいる。

#### 【特徴】

- 地域でのインタビューで集めた意見やフィールドワークで再発見した地域のおよさから、自分達にできることを地域とともに考え、地域に貢献する活動を実施
- ネモフィラ栽培、写真撮影用のフォトプロップス作成、休憩所の清掃、石ころアート・観光地紹介CMの作成と道の駅での展示・放映、やばけいばやし継承活動を実施



関連する  
SDGs

11 住み続けられる  
まちづくりを



15 陸の豊かさも  
守ろう

